

(2) 更新等

1) ゲート、バルブの更新

老朽化等により機能に支障が生じているため池のゲート、バルブ等の更新等の対策を行うこと。

【活動のねらい】

ため池において、ゲートやバルブなどの部品に著しい破損や老朽化がみられた場合、当該箇所を新たな部品に交換する若しくは全体を新しいものに更新することによって、ため池の貯水・取水機能の維持を図ります。



ため池における
老朽化したゲート

【活動の内容】

1-1) 計画

ゲートやバルブを目視及び操作をしながら部品の破損や老朽化の程度を点検します。点検結果に応じて、施設管理者や関係機関等と十分に相談し、対策方法を検討することが大切です。

なお、市町村や水土里ネット等の管理する施設において工事を行う場合は、あらかじめ、市町村や水土里ネット等と協議を行い、必要となる図面等の書類、譲渡の時期、その他必要となる手続きについて指示を受けて下さい。

1-2) 実施

老朽化により錆の発生が著しく操作が困難であるか、頻繁にメンテナンスを必要としている状態である場合、当該箇所を新たな部品に交換するか、全体を新しいものに更新します。

1-3) 確認

ゲート、バルブの操作がスムーズであるか、ゲートを閉めたところから漏水がないか等を確認します。



スピンドル部分の更新

1-4) 財産

工事完了後は、財産管理台帳に必要事項を記入し、保管します。なお、財産を譲渡する場合は、施設の管理者から受けた指示に基づき、速やかに財産を譲渡します。

【配慮事項】

- ・作業に当たって道路を占有するときには、事前に関係機関（所轄警察署等）へ相談し、必要な手続きなどを行います。

【ゲート、バルブの更新】

～活動例～

○ゲートのゴムパッキンの更新

・対象施設

ため池のゲート

・活動内容

ため池を点検したところ、ゲートのゴムパッキンが劣化しており、ゲートを閉めても漏水がみられた。そのため、ゲートのゴムパッキンを新しいものに交換した。

・活動時期

12月

・参加者

水土里ネットの指導のもと、農業者2名